

(様式2)

令和 年 月 日

令和8年度県補助事業 共創型実証フィールド創出事業企画運營業務委託  
公募型プロポーザル 企画提案書

裾野市長 様

住所

事業者名

代表者職氏名

(印)

令和8年度県補助事業 共創型実証フィールド創出事業企画運營業務委託公募型  
プロポーザル実施要領に基づき、次のとおり提案します。

【留意事項】

仕様書や評価基準の各項目について、Microsoft PowerPointなどで作成した書類を添付して提出すること。その際、ページ番号を附番するなど分かりやすくまとめること。また、イラストや写真等を使用することは可能だが、著作権、特許権などに留意し、第三者の権利の対象となっているものを使用した結果生じた責任は、提案者が負うこと。

なお、提出の際は本様式と同じく10部用意し提出すること。

1. 会社概要

事業者	(主たる事務所の所在地)	
	(会社名)	
代表者	(職・氏名)	
従業員数	人	
担当者	(職・氏名)	
	(TEL)	(FAX)
	(E-mail)	

【参考：評価のポイント】

評価項目	ポイント
全体の評価	<ul style="list-style-type: none"><li>・全体計画が分かりやすい内容であったか</li><li>・プレゼン内容はわかりやすかったか</li></ul>
提案項目①	<ul style="list-style-type: none"><li>・課題の抽出方法について、具体的な提案があるか</li><li>・実証事業者の公募方法について、具体的な提案があるか</li></ul>
提案項目②	<ul style="list-style-type: none"><li>・実証について、どのようなスキームを想定しているか</li><li>・実証件数や開催方法はどのように想定しているか</li></ul>
業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"><li>・業務体制や配置する人数は適切か</li><li>・無理のない業務工程となっているか</li></ul>